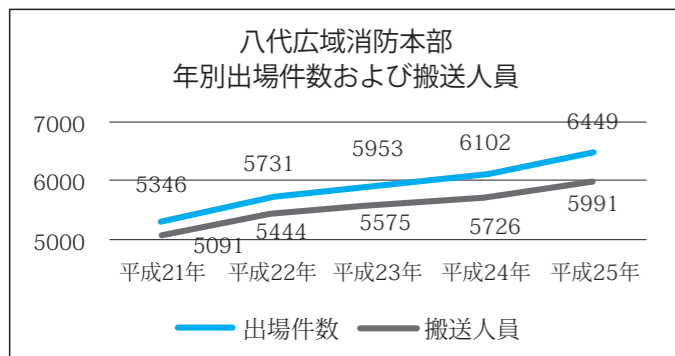




特集

# 命を救うために ～救急車の適正利用を考える～



尊い命を失わないためにも、救急車の役割を理解して利用することが大切です。

心肺停止など、1分1秒を争う状況にあるとき、数分の到着時間の違いが運命を分けま

左のグラフは八代広域消防本部における救急車の出場件数・搬送人員の推移です。出場件数・搬送人員共に年々増加している状況にあります。

## 増加する救急車の出場件数

9月9日は「救急の日」です。この日を含む9月7日から13日までの1週間は救急医療週間とされ、救急医療の普及・啓発活動を全国的に実施することとしています。

現在、全国的に救急車の不適正利用が問題となっています。救急車を呼んでも、一向に来ないということが現実となってしまうかもしれません。救急車が来るまで、今月は救急車の利用について考えてみましょう。

## 救急車の不適正利用の増加

救急車の出場件数増加の原因の一つに、軽症者の利用が増加していることがあります。

平成23年に県内で搬送された人の約48%は、入院の必要が無い軽症者でした。

## ひかわColors

氷川町で頑張っている、町を彩る皆さんをご紹介します



8月21日、宮原体育館において、ひかわスポーツクラブ主催のサマーチャレンジスクールの活動が行われました。

サマーチャレンジスクールは、夏休み期間中、子どもたちにいるいろいろなことにチャレンジし、多くのことを経験してもらうことを目的としており、町内の古墳探検や丸太を使った表札づくり、1日旅行などを行っています。

この日は、参加した子どもたちによるスピーチが行われ、一人一人がみんなの前に出て、スクールの思い出、目標をはっきりと話し、ひと夏で成長した姿を見せてくれました。

Color 5

## ひかわスポーツクラブ



▲お世話になった皆さんと一緒に食事会

**ひかわColorsを募集します**

氷川町でスポーツや文化活動、ボランティア活動などを頑張っている団体を募集します。自薦・他薦は問いません。詳しくはお問い合わせください。

問 総務課 行政係 ☎ 52-7111

## 地域との交流を通して成長

スクールは地域の団体などの協力を得て行われています。

この日の昼食では、各団体の皆さんを招き、思い出をまとめた台紙と一緒にしながら、交流を深めていきました。

スポーツクラブマネージャーの斎藤さんに話を伺うと、「参加した子は、成長した姿を見せてくれます。地域の人々との交流なども考えながら、来年も続けていきたいです」と話されました。

## CONTENTS

- 2 もくじ／ひかわ Colors
- 3 特集 命を救うために  
～救急車の適正利用を考える～
- 6 第9回町民体育祭夏季大会
- 7 第9回納涼祭流し踊り大会
- 8 すくーらいふ（竜北東小学校）
- 10 まちのトピックス！  
全国・九州大会出場者激励会／もち米の学校開校式／秋山幸二監督応援ツアー／氷川町ふれあい卓球大会／氷川町子ども会球技大会／水難事故防止祈願祭／吉野果実選果場で吉野梨初選果／竜北西部小学校に花を植える会／前田浩希くんが危険物全6種合格／東網道地区でEMだんご講習会／県中体連激励会／熊本県消防操法大会
- 14 9月カレンダー  
行事予定表／休日在宅医／まちへのホットライン／休日救急歯科診療
- 16 けんこうだより
- 17 こころの健康コーナー／認知症キャラバンメイトだより
- 18 有佐駅前団地入居者募集  
9月10日は「下水道の日」です
- 19 ひかわスポーツクラブたより！！
- 20 立神峡里地公園だより
- 21 町明文芸
- 22 暮らしの情報
- 27 伝言板／ひとのうごき
- 28 ひかわっ子写真館／竜北中吹奏楽部が吹奏楽コンテストで最優秀賞／編集後記